

渋川市 移住定住サポーター 募集

移住を希望する人、移住した人と交流しながら
一緒に地域を盛り上げませんか？

どんな制度なの？

渋川市への移住をサポートするために始まった制度です。住まいや仕事、子育て、また地域へのなじみ方など、日々の暮らしや地域のことなど移住を考えている人は不安なことがたくさんあります。そういった移住者の移住前の相談や情報発信、そして移住後に安心して地域に溶け込めるようにボランティアで移住サポート活動を行う制度です。

どんな活動をするの？

具体的な活動①



情報 サポーター

情報発信でサポート

渋川市での日々の暮らしの様子をSNSで発信

具体的な活動③



移住先輩 サポーター

移住者の先輩の視点から移住のステップや今後の計画についてアドバイス！

具体的な活動④



地域 サポーター

日々の買い物や、地域案内、また地域行事への参加方法など暮らしに密着した情報を提供！

具体的な活動②



子育て サポーター

市内保育園、幼稚園、認定こども園・学校等の情報や近くの病院子育てサークルの案内などを総合的に紹介

その他の活動

その他にも・・・

他にもサポーターが得意とする家具のDIYや家庭菜園の指導、市などが主催する移住促進関連イベントへの出席など、あなたができる範囲での移住サポートが対象となります。

具体的な活動⑤



住まい サポーター

地域の空き家の情報や現地での空き家の案内、リフォーム情報を提供

移住定住サポーター制度 Q & A

Q. この制度の目的は？



A. 渋川市への移住希望者や移住してきて日の浅い移住者が、より快適な生活を実現し、地域の力となつていただくようサポートするため、市民をあげて受入体制の整備と強化を図り、移住者が安心して生活できる環境を整え、移住定住の促進につなげることを目標にしています。

Q. この制度によって、どのような効果がありますか？



A. サポーター活動を通じて、移住希望者が安心して移住を検討でき、移住後の快適な生活を実現するだけでなく、地域住民相互の繋がりを深め、連携して活動していただくことが期待されます。市では、定期的にサポーターとの連絡会議を開催し、サポーター同士の交流や情報交換を行うなど、移住に関する市民ネットワークの構築を推進していきます。

Q. サポーターと市の役割は？

A. サポーターは移住希望者や移住者への支援活動を行います。渋川市での暮らし情報として生活や住まいなどの情報提供、自治会活動についての助言など必要に応じて支援していただきます。困ったときに助けていただける、いわゆる地域の「お世話役」の役割です。市は、移住希望者や移住者の必要に応じて、サポーターを紹介し、サポーターの活動を支援します。また、サポーター活動を広くPRし、情報発信に努めます。

Q. サポーターになるためには？



A. 本制度の趣旨をご理解いただいた市内在住の個人の方が対象です。「登録申込書」ひ必要事項を御記入いただき、郵送電子メールによって送付いただくか、渋川市政策創造課の窓口まで直接お持ちください。登録した方には後日、登録証をお渡しいたします。任期は単年度毎になりますが、登録辞退の申出がない限りは自動更新となります。

Q. サポーターへの補助金や報償はありますか？



A. 自主的なボランティア活動や地域ぐるみでのサポート活動を前提としますので、金銭的な支援はありません。ご承知おきください。

Q. 活動するにあたっての注意点はありますか？



A. サポーターになったからと言って、市から願うすべての依頼に対応しなくてはならないということはありません。あくまで個人で対応できる無理のない範囲内でご協力ください。

Q. サポーターの活動時間は？



A. 活動時間は原則、平日の午前9時から午後5時までとしますが、土日祝日に対応する場合には事前に事務局と調整していただければ、対応が可能です。

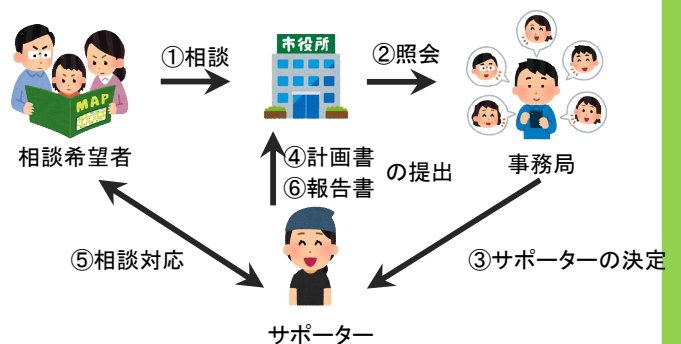
Q. 実際はどのように活動するの？

A. 実際の事業の流れは以下のイメージ図のとおりです。御確認いただいて御不明な点は政策創造課移住定住支援係までお問い合わせください。(問合せ先:表面最下部)

Q. 活動中に事故を起こしてしまったりと、もしものときの対応は？



A. 事故等については、十分に注意していただき、起きないことが大前提ですが、万が一の時には、市が加入している保険「渋川市総合災害補償」また「渋川市行事等傷害見舞金」によって対応します。各補償の詳細は事務局までお問い合わせください。



お問合せ先

渋川市 政策創造課
移住定住支援係

☎ : 0279-22-2401

✉ : hp-seisaku@city.shibukawa.gunma.jp